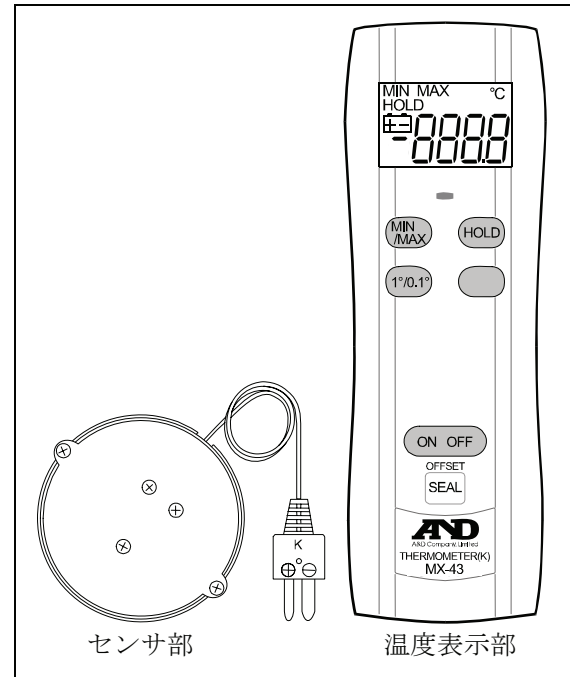


MX-43

温度キャリブレーション(水分計 MS-70、MX-50 用)

取扱説明書



株式会社 **イー・アンド・デイ**

1WMPD4000521A

本書の注意

- 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 当社では、本器の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、前項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

1. 安全にお使いいただくために

この機器を操作するときは下記の点に注意してください。

修理：温度表示部やセンサ部を開けて、修理を行わないでください。機器を損傷したり発火の原因になることがあります。

機器の異常：機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「技術・点検・修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

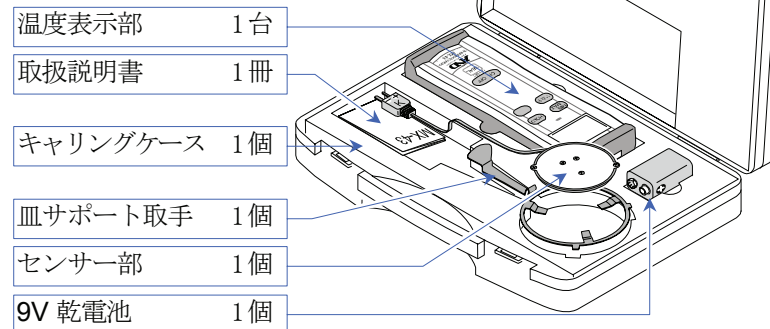
△警告 指示に従わないと、ケガをしたり、機器を損傷する恐れのある注意事項を表しています。

2. はじめに

温度キャリブレーション(MX-43)は、熱電対を皿の中心部分に固定したセンサ部と温度表示部(デジタル温度計)で構成され、左記のA&D製水分計の「温度の校正」に使用します。ご使用前に「7. 電池の交換」を参考にして電池を挿入してください。

△警告 感電防止のため、24 VACまたは、60 VDCを越える電圧を本器に加えないでください。

3. 梱包内容



温度表示部	1台
取扱説明書	1冊
キャリングケース	1個
皿サポート取手	1個
センサー部	1個
9V 乾電池	1個

4. 仕様

4.1. 温度表示部

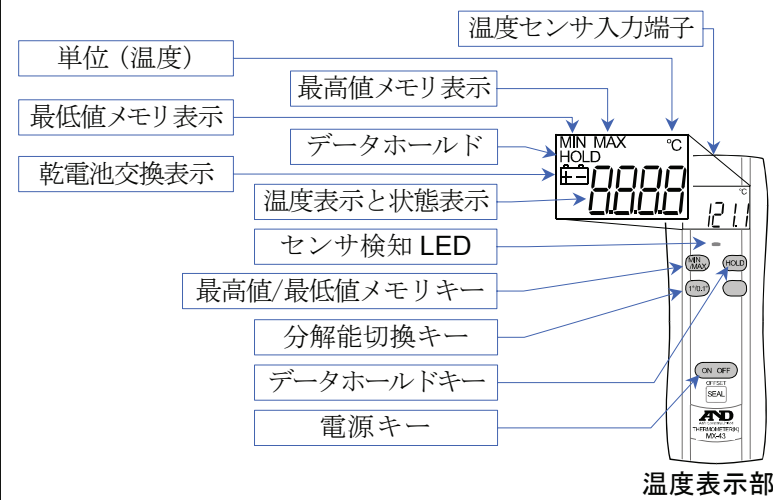
表示：3 1/2 桁 LCD 表示、最大 1999 表示
電源：DC9V S-006P (6F22) 型乾電池 1 個
電池寿命：約 200 時間(アルカリ電池使用時)
表示分解能：0.1 °C または、1 °C
動作温度範囲：0 °C ~ 50 °C
動作湿度範囲：0 % ~ 80 %RH、0 °C ~ 35 °C
0 % ~ 70 %RH、35 °C ~ 50 °C
保存温度範囲：-20 °C ~ 60 °C
保存湿度範囲：0 % ~ 80 %RH

温度表示部寸法：62(W)×184(H)×35(D) mm (保護カバー含まず)
温度表示部質量：約 165 g (電池、保護カバー含まず)

4.2. センサ部

センサ：K タイプ 熱電対温度センサ
温度測定範囲：0 °C ~ 200 °C
寸法：φ87(最大幅 94)×8(D) mm
質量：約 40 g
ケーブル長：約 1 m

5. 各部名称



6. 操作方法

注意

- 表示値が **1999** を越えたり、センサ入力がオープンになった場合は **OL** が表示されます。
- OFFSET のボリュームは、工場にて調整されおりシールで封印してあります。

6.1. 表示分解能の選択

- 水分計の皿上温度の校正をするために表示分解能を **1 °C** に設定してください。表示分解能は、**1°C/0.1°C** キーを押して選択できます。

6.2. ホールド機能

- 水分計の皿上温度の校正では、ホールド機能を解除してください。
- ホールド機能は、保持した測定値と「HOLD」マークを表示し、測定を止めます。
- **HOLD** キーを押す毎に、ホールドした値とホールド解除した測定値が切り替わります。

6.3. 最高値/最低値メモリ機能

- 水分計の皿上温度の校正では、最高値/最低値メモリ機能を解除してください。
- **MIN/MAX** キーを押す度に **MAX** と **MIN** を切り替わります。
- **MAX** と **MIN** 表示中は、測定中の最高値または、最低値を更新して(記憶して)表示します。
- この機能を解除するには、**MIN/MAX** キーを長押ししてください。解除すると、記憶していた最高値/最低値はクリア(削除)されます。

6.4. 熱電対温度センサ検知機能

- 熱電対温度センサが断線または、温度表示部に正しく接続されていない事を検出した場合、LED が点灯します。

6.5. 水分計の「温度の校正」

- 水分計の皿上温度の校正方法は、水分計の取扱説明書の「12.3. 温度の校正」の項目を参照してください。

7. 電池の交換

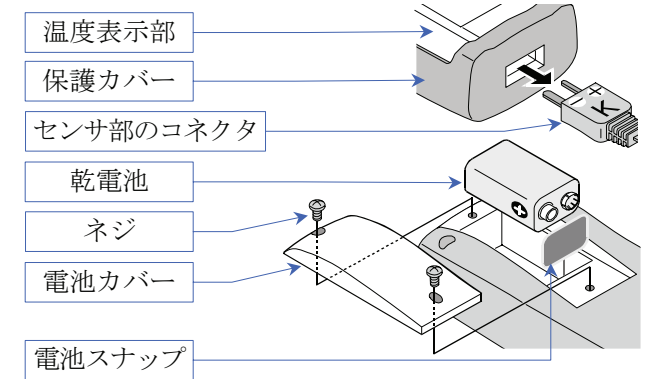
△警告 電氣的ショックを避けるため、カバーを取り外す前に、温度表示部からセンサ部のコネクタを外してください。

注意

- 破裂や液漏れのおそれがありますので、充電、ショート、分解、加熱、火中への投入はしないでください。
- 使用済の乾電池は、地域のルールに基づいて処分するようにお願いします。
- **OL** を表示したら新しい乾電池に交換してください。
- 乾電池が完全に消耗すると、**OL** は表示されません。
- 乾電池の寿命は、使用方法・気温・電池の種類により異なります。
- 長時間使用しない場合、乾電池を取り外してください。乾電池を入れたまま放置すると、乾電池の液が漏れ、故障の原因になります。
- 付属の乾電池は動作確認用です。寿命が短い場合があります。
- 乾電池の + と - の極性を間違えないよう電池スナップに接続してください。
- 電池スナップを強く引っ張らないでください。

7.1. 手順

1. 温度表示部からセンサ部のコネクタを外し、保護カバーを外します。
2. 温度表示部の裏側のネジ(2本)を外し、電池カバーを外します。
3. 古い乾電池から電池スナップを外します。
4. 新しい乾電池に電池スナップを接続し、収納します。
5. 電池カバーをネジ(2本)で固定します。



技術・点検・修理に関するお問い合わせ窓口

はかり・天びん相談センター 0120-514-019
受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00
(日・祝日・年末年始・弊社休業日を除く)